



ふくやまひろゆき
東北楽天ゴールデンイーグルス福山博之投手講演会（5 ページに記事掲載）

- 2ページ 国民宿舎清嵐荘改築整備事業
- 4ページ うなん日和
- 8ページ 雲南病院だより
- 12ページ わが家のHOPE
- 15ページ 市役所からのお知らせ ほか
- 28ページ イベント情報 ほか



思い出を歌にしようプロジェクト（6 ページに記事掲載）

世界初！

地域の運動実施率を高めることに成功

社会の利便性が高まるにつれ、運動不足が急速に広がっています。そのため、運動実施率を高める（運動する人を増やす）ことが、健康政策上の重要な課題となっています。しかし、効果的な運動普及の方法はまだ明らかにされていませんでした。

そこで、身体教育医学研究所うんなんでは、平成21年から市内10のモデル地域自主組織・住民との協働により運動普及プロジェクト（通称：運動キャンペーン）を進め、その効果検証に取り組んできました。

プロジェクト開始から1年後・3年後時点では明確な運動実施率の増加が認められませんでした。5年後時点の検証を行ったところ、初めて地域全体の運動実施率の向上が確認されました。

長期に渡って地域一体となり運動普及に取り組むことで、「地域全体の運動実施率を高めることは可能」であることを初めて実証することができました。

この成果は、世界的にも貴重な知見と認められ、保健医学分野の国際学術誌「International Journal of Epidemiology」に12月8日付で掲載されました。

このプロジェクトは、地域住民をはじめ、さまざまな専門機関と連携を図りながら、協働体制のもと地域一体となって計画・実施してきました。

具体的には、チラシ・ポスター・のぼり・音声告知放送など（写真1・2）を活用して情報発信したり、既存の地域行事や会合・健診・体育行事などの際、研究所員による運動推奨の声かけや体操の指導（写真3）という形で普及を行いました。また、住民相互の声かけの促進に力を入れ、口コミ普及を強化しました。

他にも、地域自主組織・住民の皆さんと一緒に、地域オリジナル体操を作成したり（写真4）、歩行促進イベント（写真5）を企画したりしながら、地域活動の一環として継続的な運動普及を行いました。

こうした活動は、現在も各モデル地区で継続されており、さまざまな地域の取り組みにも波及しています。

今後は、得られた活動成果に基づいて、全市域での運動普及を強化していきます。さらに、各種疾患に対する予防効果を検証することで、本プロジェクトの長期成果を明らかにしていく計画です。

地域自主組織・住民の皆さんをはじめ、多くの方々の長年に渡るご協力に対しまして心より感謝申し上げます。今後とも研究所活動へのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



写真1. 普及チラシ



写真2. のぼり旗



写真3. 特定健診で声かけ



写真4. 阿用地区運動会でオリジナル体操



写真5. 歩行促進イベント「もとや元気ウォーク」

身体教育医学研究所うんなん ☎0854-49-9050

国民宿舎『清嵐荘』の改築を行います

国民宿舎「清嵐荘」は、昭和37年にオープンして以来、築55年を迎え、施設の老朽化が著しくなってきました。加えて、バリアフリー対応など来場者のニーズに十分に答えられていない状況です。

一方、雲南市の観光入込客数は、中国横断自動車道尾道松江線の開通などにより大きく増加していますが、宿泊客数はほぼ横ばいの状態です。近年の島根県観光動態調査による宿泊率（宿泊客数／入込客数）では、雲南市は県下の市町村では最も低い値で推移しています。

観光振興による市内の経済循環を促すためには、宿泊施設の充実が重要と考え、その端緒として国民宿舎「清嵐荘」を改築整備することとしました。

改築整備に関しては、平成26年度以降、基本計画の策定や基本設計をすすめており、現在、実施設計により詳細な施設設計をすすめています。



現在の国民宿舎清嵐荘

施設整備の基本的な考え方

①雲南らしい清嵐荘整備

高齢者、女性客、家族づれをターゲットとし、良質な温泉とゆっくりくつろげる施設で、雲南らしさ（自然・歴史・食・人4つの幸）を演出します。

②歴史ある名湯を活かした施設づくり

出雲國風土記に「漆仁川の川辺の薬湯」と記された良質な湯が最大の魅力です。この良質な湯を源泉掛け流しで楽しんでもいただける大浴場、露天風呂および家族風呂を整備します。

施設の概要

- ①建物 鉄筋コンクリート造3階建て（延床面積は宿泊棟・管理棟あわせて3,463㎡）
- ②総事業費 18億7,200万円
- ③宿泊定員 66人
- ④宿泊室 24室（洋室6室、和室6室、和洋室12室）
- ⑤管理棟
 - 1階 大浴場・露天風呂・家族風呂各2カ所、休憩コーナー等
 - 2階 フロント、ロビー、売店、多目的室等
 - 3階 レストラン、和室宴会場、小会議室、厨房等

今後のスケジュール

- 平成30年2月～ 現施設の解体工事
- 平成30年夏ごろ～ 建築工事
- 平成31年秋 リニューアルオープン

【問】観光振興課 ☎0854-40-1054

12/20
水

掛屋A地区急傾斜地崩壊対策工事起工式

島根県が施工する掛屋A地区急傾斜地崩壊対策工事起工式が阿用地区振興協議会(会長 永瀬康典さん)により、開催されました。

当地区は過去にも住宅裏山が崩壊したことがあり、近年全国で多発する集中豪雨による土砂災害が、本地区でも同じように発生するのではと不安が高まったため、地区民による急傾斜地崩壊対策委員会を平成26年



▲起工式の様子

に発足し、市および島根県へ要望され、平成28年度に事業採択、この度の工事着工に至りました。

市では砂防・急傾斜地崩壊対策などの社会資本整備推進と併せて、ハザードマップなどにより危険箇所を市民にお知らせし、地域自主組織を中心とした自主防災の取り組みや防災意識の向上により避難体制の確保など地域と連携して防災対策に努めています。



▲あいさつをする永瀬会長

12/21
木

東北楽天ゴールデンイーグルス 福山博之投手講演会

雲南市出身でプロ野球・東北楽天ゴールデンイーグルスで活躍されている福山博之投手の講演会が大東公園体育館で開催され、全校生徒をはじめ約500人が参加しました。

この講演会は平成30年に創立100周年を迎える大東高校が記念事業として開催し、同校の卒業生である福山投手が『理不尽に勝て!』と題して野球を始めプロに入り活躍される今日までの道のりを語られました。



▲高校生にメッセージを送る福山投手

高校生に向け「何事も必死になって取り組むこと」、「必死になれば理不尽にも打ち勝てる」、「その打ち勝とうとする気持ち大切です」と力強いメッセージを送られました。

福山投手は来季の目標を“優勝”、“日本一”、“70試合登板”と掲げ、「達成できるよう身を粉にして頑張ります」と誓われました。

福山投手の益々のご活躍を祈念しています。



▲講演会の様子



12/6
水

雲南市ブランド米振興大会

平成29年度雲南市ブランド米振興大会が雲南市水田農業担い手協議会(会長 渡部彰夫さん)の主催により木次経済文化会館チェリヴァホールで開催されました。



▲表彰された田中さん(左から2人目)と農事組合法人 春石の三島拓朗さん(右から2人目)

ムつや姫「たたら焰米」の生産において優秀な成績を収め、雲南市ブランド米の向上発展普及に寄与したとして、優良生産者に田中政明さん(大東町)と農事組合法人 春石(代表理事 三島輝昭さん)が選ばれました。

今大会では、雲南市プレミア

また、最も優れたタンパク値、品質の「たたら焰米」を出荷された田中さんには雲南市長杯が、優れた品質、また出荷量などを含め「たたら焰米」振興に最も貢献された農事組合法人 春石にJ Aしまね雲南地区本部長杯が贈られました。



12/6
水

おろち湯ったり館 開館20周年記念イベント

木次健康温泉センター「おろち湯たり館」では開館20周年を迎え、記念イベントが行われました。

当日は短縮営業にも関わらず、365人の入浴者があり、紅白餅と記念品のタオル、豚汁が振る舞われました。

おろち湯たり館は、平成9年に開館し、週替わりで男湯・女湯が切り替わる岩風呂と木風呂など8種類の温泉が楽しめる日帰り入浴施設です。また、温水プールは入浴料金でオールシーズン水中運動が楽しめます。



▲開館20周年記念イベントの様子

12/15
金

教育に関する交流協定を締結

三刀屋高校と福山平成大学の教育に関する交流協定締結式が三刀屋高校で行われ、三刀屋高校の佐藤睦也校長と福山平成大学坪井 始学長(右)が協定を締結しました。



▲協定を締結した三刀屋高校佐藤睦也校長(左)と福山平成大学坪井 始学長(右)

長が「本協定により大学や地域と連携した魅力ある教育活動の一層の推進を図りたい」と抱負を述べられました。

これは、三刀屋高校のキャリア教育の充実や生徒の学力向上と互いの教育等の活性化に資することを目的として、相互に交流・連携を行うもので、主な活動内容は次のとおりです。

- (1)大学の各種公開講座への高校生の受け入れ
- (2)大学教員による高校での出張講義・模擬授業等
- (3)教育についての情報交換および交流 など



新春を飾る消防出初式



雲南市消防出初式を三刀屋文化体育館アスパルで開催し、多数の来賓を迎え妹尾憲壽団長以下1,210人の消防団員が参加しました。

式典では、速水市長が「危機管理は行政にとって最大の政策課題である。消防団活動が円滑に行えるよう市としても万全の体制を整えてまいりたい」と式辞を述べ、消防庁長官表彰などの表彰が行われました。

最後に妹尾団長が「近年、全国各地で発生した災害からも、災害時における消防団の果たす役割の重要性

が再確認されている。今後も、地域の皆様の安全・安心を支える消防団員として、誇りをもって真摯に消防団活動に取り組むことを期待する。今年も住民の皆様の激励、各事業所の協力もいただき、『安全で安心なまちづくり』、『無火災のまちづくり』を目標に心を一つにし、汗を流したい」と訓示を述べられました。

式典後には、三刀屋川河川敷で「放水はじめ」の合図で一斉放水を行いました。



▲訓示をする妹尾団長



▲一斉放水の様子

先月号で、台湾からの観光客を雲南地域へ招く取り組みを述べましたが、昨年12月19日から3日間、早速台湾から6旅行会社の訪問が実現しました。



▲小河南神楽社中（大東町）を訪問されたときの様子

鳥根県への外国からの観光旅行者のうち、台湾からが特に多いことから雲南地域へも是非訪問いただきたく、そのため、まずは旅行会社をお招きしたところです。

6人のうち4人は女性で、100回以上は訪日経験のあるベテランの方ばかりでしたが、鳥根県へは来県しているが雲南地域へは初めてのことでした。それだけに雲南圏域の魅力をしっかりと売り込んだところです。

具体的には、雲南地域の豊かな自然の幸として、日本の中でも特に田舎らしさを感じていただけた地域であり、春の桜、ボタンやポピー、夏の滝や森林と溪谷、秋の紅葉、冬のスキーなどの農山村の原風景があることを伝えました。

また歴史の幸として、39個の銅鐸が出土した加茂岩倉遺跡、日本遺産の構成文化財である菅谷たたら山内、奥出雲町のたたらと刀剣館、そして大しめなわ創作館等の文化伝統施設の素晴らしさを伝え、神楽も観賞いただきました。

そして、そば、お米、スパイス、和牛、いのしし等安心・安全・新鮮な食も味わっていただき、雲南地域の魅力に大変好評を得たところです。

また、業者の方々からは、松江や出雲にはないそうした雲南の魅力をしっかりと情報発信することや、おもてなしの心が大切等のご意見・ご指摘も受けました。

こうした助言を真摯に受け止め、夏以降できるだけ早く台湾から雲南地域への観光客第一陣を是非とも実現する所存です。

今後、各市町観光協会を中心に雲南広域連合と連携を図りながら、宿泊施設など受け入れ環境の整備を進め、継続的に雲南地域へ多くのツアー客を送り込んでいただけるように努力したいと思っています。

市長コラム

雲南の魅力を発信し、おもてなしの心で訪日旅行者を呼び込む

第42回 掛合町元旦マラソン



毎年恒例の掛合町元旦マラソンが雲南市体育協会掛合支部（支部長 渡辺重光さん）の主催により行われました。

今年で42回目を迎え、掛合体育館前をスタートしてゴールの狭長神社（掛合町掛合）までの3kmと1kmのコースを選択して走るお馴染みのマラソンで、第1回



▲掛合体育館前をスタートする参加者たち

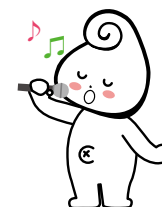
から毎回欠かさず出場されている方も多数参加されました。

子どもから年配の方まで約100人が新たな年の決意を胸に全員完走し、そろって神社に参拝しました。



▲狭長神社に参拝する参加者たち

加茂こども園×アーティスト×ラメール「思い出を歌にしようプロジェクト」



地域子どもたちにたくさんのアートや音楽に触れてほしい！との思いから、キラキラ雲南では、市内の学校や保育園等にアーティストを派遣しています。

今回ご協力いただくアーティストは、山陰を中心に活躍するユニット「マイトリー」のお二人。加茂こども園の年長組46人の子どもたちとの共同作業で、園で過ごした思い出から言葉を紡ぎ、オリジナルソング「えがおでまたあした」が生まれました。この日は、完成した曲をマイトリーさんに教えてもらい、園に子どもたちの元気いっぱいの歌声が響きました。

自分たちの言葉が詰まった曲ができあがり、子どもたちにとってよい思い出となりました。

プロジェクトで作った曲は、3月25日（日）に開催される「サウンドライブしまね in 雲南～雲の音祭り～」のマイトリーさんのステージで、子どもたちと発表される予定です。



▲子どもたちが思い出を言葉にしていこうワークの様子

サウンドライブしまね in 雲南
『雲の音祭り 2018』

と き 3月25日（日）12:30開場 13:00開演
(17:00終了予定)

ところ 加茂文化ホールラメール(ふれあいホール)
入場料 大人 1,000円、高校生 500円
(当日各 500円増)、中学生以下無料

【問】サウンドライブしまね
雲南会場実行委員会（ラメール内）
☎ 0854-49-8500



▲完成した曲をマイトリーと歌う園児たち

<嚥下力チェック>

【内容】30秒間に何回唾液を飲み込めるかを計測。

【方法】始める前に口を潤す。時間内にできる限り何回も唾液を飲み込む。

【判定】30秒間で2回以下であれば嚥下機能の低下を疑う。しかし、その時の体調や口の乾き具合によって結果は変わってくるので参考までに。



<誤嚥予防トレーニング>

①嚥下おでこ体操

【内容】おでこ手で押し合いをする体操

【方法】頭のほうはおへそをのぞき込むイメージ。手は頭に負けないくらいの力で押し返す。

【時間・回数】押し合っている状態で5秒間そのまま保つ。5回～10回繰り返す。



②あご持ち上げ体操

【内容】あごと指で押し合いをする体操

【方法】顔は下方向へ力を入れる。親指であごを持ち上げるような力を入れる。

【時間・回数】押し合っている状態で5秒間そのまま保つ。5回～10回繰り返す。



③のどE体操

【内容】口を横に伸ばして、のどの筋肉を持ち上げる体操

【方法】“E”を長く発音するイメージ。奥歯を食いしばるように力を入れる。

【時間・回数】のどの筋肉を持ち上げた状態で5秒間そのまま保つ。5回～10回繰り返す。



④口の体操

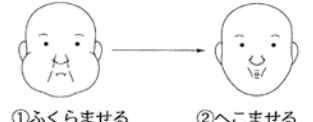
お口の体操

1. あごの運動（5回）



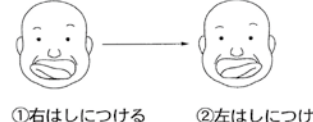
①口を大きく開く ②パッと閉じる

3. 頬の運動（5回）



①ふくらませる ②へこませる

5. 舌の運動（5回）



①右はしにつける ②左はしにつける

7. 舌の運動（5回）

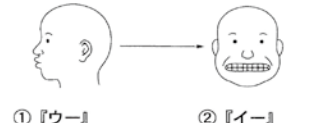


舌で、唇を一周グルッと舐める

8. 構音練習

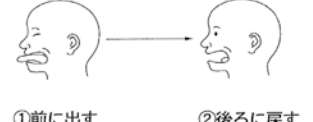
バ・バ・バ × 5回 タ・タ・タ × 5回 カ・カ・カ × 5回 ラ・ラ・ラ × 5回
ハイハイ × 5回 タタタタ × 5回 カカカカ × 5回 ララララ × 5回
パタカラ × 5回

2. 唇の運動（5回）



①『ウー』 ②『イー』

4. 舌の運動（5回）



①前に出す ②後ろに戻す

6. 舌の運動（5回）



①上にあげる ②下にさげる

⑤呼吸訓練

【内容】カラのペットボトルを膨らませたり、へこませたりする。

【方法】ペットボトルを口にくわえ、思いっきり息を吸ってペットボトルをへこませる。次に息を吐いてパンパンに膨らませる。

【回数】5回程度繰り返す。自分の肺活量に合った素材や容量を選ぶこと。



最後に新田多智子管理栄養士から低栄養の改善・予防のための工夫や栄養調整食品、飲み込みやすくする方法を紹介し、参加者の方にとりまのついた食品を試食していただきました。

今回の講座では、40人の方に参加いただきました。皆さんとても熱心に聞き入って、「補助食品の知識がなかった」、「日常気づかぬこと、しかし大切なことを詳しく説明していただき参考になった。今後参加したい」などの感想をいただきました。

今後も地域で課題となっている病気について、予防につながる勉強会を開催していきたいと思います。皆さんのまたの参加をお待ちしています。



▲講座の様子

定礎式を行いました



1月15日（月）、当院の新本館正面玄関前で、定礎式を行いました。

定礎式とは、清められた礎石を病院本館に納め、病院の安泰を祈願する行事のことです。松井 謙事 業管理者をはじめ、病院職員および工事関係者が参加しました。

本日を機に建設施工者から新本館棟が引き渡され、本格的に移転の準備をすすめていきます。無事新本館棟が開院できるよう、職員一同気を引き締め取り組んでまいります。

健康管理センター

保健推進課では、市民健康講座、糖尿病教室、健診後のフォローアップ教室など、市民の皆さんに健康を保つための方法や病気の正しい予防法を勉強していただける機会を設けています。

今回は、12月に開催した市民健康講座について紹介します。



保健推進課から



▲摂食・嚥下障害看護認定看護師

※1 認定看護師とは、特定の看護分野において熟練した看護技術と知識を用いて水準の高い看護実践ができると認められた看護師のことです。

始めに、清水晃子看護師（摂食・嚥下障害看護認定看護師※1）が嚥下の仕組み、摂食・嚥下障害の原因とそれによって起こる状態、最新まで口から味わうための大切なこと（栄養不良を予防する、口の中を清潔にする、筋力低下予防など）について話しました。

摂食・嚥下とは、モノを飲み込み、胃に送ること、つまり食べる機能を表す言葉です。普段は意識することなくこの動作を行っています。病気の老化などで、モノが飲み込みにくい状態になったり、肺の方へ入ってしまったことがあります。これを「摂食・嚥下障害」といい、低栄養や誤嚥性肺炎といった病気を引き起こします。

食べることは、栄養補給のほかにも、「楽しみ」や「コミュニケーション」にもなります。できるだけ口から食べることができるよう、普段からできることをしていきましょう。

次に佐々田 翼言語聴覚士から嚥下力チェックとトレーニング法を説明しましたので一部を紹介します。（左のページ参照）

「家族を守り隊！ここで学んであなたも『うちナース』になろう！」

「いつでも口から味わうためにできること」

雲南市立病院新本館棟について

雲南市立病院は、安全・安心な医療を提供するため、現行診療科、病棟機能および病床数を維持するとともに、機能の充実を図ることをめざし、地域の中核病院として3月22日（木）から新たにスタートします。



一般見学会を開催します

新本館棟のオープンをする前に一般の方を対象とした新本館棟の見学会を開催します。なお、駐車場は新本館棟前駐車場（新本館南側）を利用していただきますが、駐車場へは市道阿用停車場線から進入していただきます。

日時 3月4日（日）10時～15時

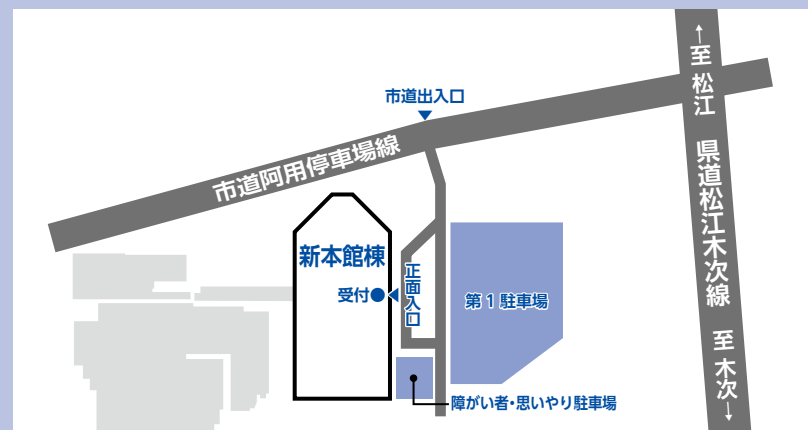
場所 雲南市立病院

内容 新本館内部の見学

受付 新本館棟の正面玄関付近

※事前予約の必要はありませんが、当日の受け付けを行ってください。

問い合わせ先 雲南市立病院事務局病院建設室 ☎0854-43-2476



病院探検隊



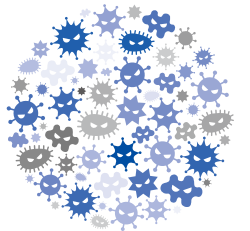
病院では、医師や看護師のように直接患者さんと接する職業以外に、患者さんと接することなくとも間接的に治療や療養に関わる仕事が多く存在します。その多くは専門性の高いスキルや知識を持ち、最新の医療機器を駆使して医師や看護師に必要なデータや器具などを提供し医療に貢献しています。

病院に行っても知ることのない「縁の下の力持ち」部署をシリーズでお伝えします。

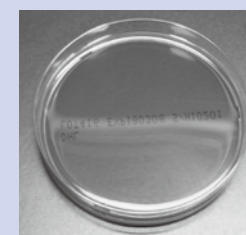
02
TEAM

「細菌培養室」編

肺炎や尿路感染症などの細菌による感染が疑われた場合、診断のために尿や血液、痰などを採取して、細菌の種類や菌の量および抗生物質の効果の判定を行います。これを行っているところを細菌培養室といいます。



①患者さんから採取した尿や血液、痰が細菌培養室に届くので、菌を育てるためのエサを含んだ培地という寒天に塗布し、一晚寝かせる。また、顕微鏡で感染症の原因となる菌の目星をつける。

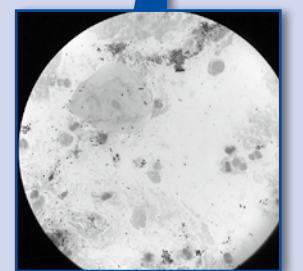


「培地」



③感染症の原因となる菌と異なる菌が混ざっている可能性があるため、コロニーからもう一度菌を取り出し、別の培地に塗布する。これを純培養と呼ぶ。

②一晚寝かせると、培地の中にコロニーと呼ばれる菌の集まりが生える。



肺炎を引き起こす肺炎球菌

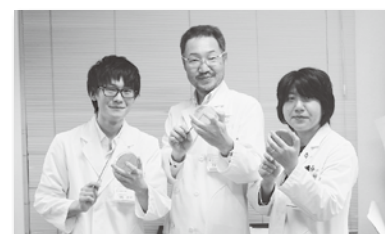
④純培養したものを、Walkaway40という機器の中に入れ、判定を待つ。おおむね16～24時間で結果が出るが、その後もパソコンを用いてデータ処理を行うなど、人の手を加える必要がある。

細菌培養室ではこんなことが行われています



Q. この仕事のやりがいについて教えてください。

日々3人で細菌培養の検査を行っています。患者さんの治療に影響する大切な検査であるため、正確な検査結果を出すことはもちろんのこと、スピードも意識して仕事に臨んでいます。私たちが行った検査によって病気の原因がわかり、それが治療に結びついていることに、責任とやりがいを感じています。



用語説明

塗布：菌や薬などを一面に塗りつけること。
肺炎球菌：肺炎を引き起こす原因の菌のこと。

培養：細菌や細胞などを、人工的に育てること。
抗生物質：細菌を殺す薬のこと。

平成29年度「よい歯のコンクール」 各賞受賞者の方々にインタビュー！



「親と子のよい歯のコンクール」 雲南地区代表、県大会入選

か の う い く み か ん 大
加納郁美さん、寛大くん親子
(大東町 むし歯ゼロや歯並びなど口腔状況の良い親子)
平成28年度島根県3歳児健診受診者5,519
人の中から選考さ
れ、県大会で入選さ



れました。
お母さんの幼少の頃の夕食には、毎日の酢の物と日替わりで肉と魚があり、野菜が多く、歯医者いらずだったと振り返られました。
寛大くんは、好き嫌いがなく、サラダ、おひたし、酢の物の野菜が大好きで、特に生野菜は、パリパリとした食感が好きとのこと。保育園でも良く食べ、元気よく遊んでおられます。
お母さんが小さいときに当たり前としてやっていた「夜の仕上げみがきは丁寧に」、「チョコやジュース等甘みを食べた後は番茶を飲ませる」等のよい歯づくりの習慣が次の世代へと伝承されていました。

「8020よい歯のコンクール」優良賞

や ま ね か つ え
山根勝江さん
(木次町 80歳 残っている歯の本数 26本)
20歳代から現在まで、むし歯や歯周病のメンテナンスをされています。歯科医院が近所で歩いていけることが継続につながり、「かかりつけ歯科医さんのおかげでもあります」とお話しされました。
また、「戦時中に育ち、「いりこ」で出汁をとるだけではなくそのまま食べ、何でも残さず食べていたんです。現在は、3世代同居で食事の用意など家の中で役割を持っています」と笑顔でお話しされました。



各賞受賞、おめでとうございます。受賞者の方々に会話し、素敵な笑顔でイキイキとはつらつとされている様子がうかがえました。歯は、食べたり、会話したり、表情を作ったりと私たちにとっても重要な役割があります。私たちも「歯」という大事な宝物をいつまでも保っていききたいですね。

市では、からだを動かすことの「楽しさ」と「大切さ」を市民へ伝える住民ボランティアとして、地域運動指導員（以下、指導員）を養成しています。
平成29年6月に開講した指導員第5期生養成講座が12月14日に修了しました。この日は、先輩指導員も参加し、4期生の稲岡恵子指導員から「指導員になって伝えたいこと」と題し、地域で運動指導をしている様子等を報告していただきました。また、他の先輩指導員からは「各町の指導員が集まる連絡会にかけ、情報交換をしながら無理なく一緒に活動しましょう」といったメッセージが送られました。

地域運動指導員「第5期生」 養成講座が修了しました

こげなことしとーます 研究所 うんなん



このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします！

113人の指導員と共に からだを動かす楽しさを伝えます

5期生からは「今の仕事に活かし、レクリエーション活動に取り入れたい」、「老人クラブや地域のボランティア活動に参加しているので、運動の大切さを伝えたい」、「地域での声かけをまめにしようと思う」といった感想がありました。

これから5期生は、講座で学んだことを普段の生活の中で声かけ活動（通称まめな会話）として伝え、自治会サロンや各種健康教室などにかけ、健康づくりや介護予防のための運動指導の経験を積み重ねていく予定です。

からだを動かすことが市民の皆さんにより身近なものとなるよう、研究所では引き続き研修会等を通して指導員の活動を支援していきます。



身体教育医学研究所うんなん
☎0854-4919050

わが家のHOPE 2月で満1歳 おめでとう

藤原三さん・直美さんのお子さん
ちはる
千晴ちゃん（木次町東日登）
平成29年2月14日生まれ
誕生日おめでとう
千晴ちゃんの笑顔に毎日癒されます♡ 元気に育ってね

田中佑樹さん・尚子さんのお子さん
さわ
咲羽ちゃん（木次町下熊谷）
平成29年2月8日生まれ
さわちゃん1歳おめでとう♡
お兄ちゃんお姉ちゃんといっぱい遊んで、元気にすくすく育ってね

堀江潤さん・夏樹さんのお子さん
りな
莉奈ちゃん（吉田町深野）
平成29年2月1日生まれ
笑顔のかわいい莉奈ちゃん♡
我が家のアイドル♡
元気に大きく育ってね

筒井基博さん・恵美さんのお子さん
とき
刻ちゃん（大東町田中）
平成29年2月25日生まれ
1歳おめでとう
とき君の笑顔に癒されてるよ♡
これからも元気に育ってね

荒木弘明さん・望さんのお子さん
つむぎ
紬ちゃん（大東町田中）
平成29年2月20日生まれ
お兄ちゃん大好き♡
一緒に元気に育ってね
1歳おめでとう(´ω`*)

青木悟さん・裕子さんのお子さん
ちさと
千怜ちゃん（大東町下阿用）
平成29年2月16日生まれ
あっという間に1歳だね♡ 何でも一生懸命な姿にいつも癒されているよ♡
優しい子になりますように♡

3月で満1歳（平成29年3月生まれ）のお子さんを募集！

写真に①お子さんの名前（ふりがな）、②お子さんの誕生日、③ご両親の名前（ふりがな）、④住所、⑤電話番号、⑥コメント（40字程度）を添え、郵便またはE-Mailで2月5日(月)までに情報政策課へ送付ください。

郵送される場合のあて先

〒699-1392 雲南市木次町里方521-1
雲南市役所情報政策課「わが家のHOPE」係

E-Mailで送付される場合のあて先

jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp
(タイトルは「わが家のHOPE」としてください。)

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

※携帯電話で撮影される場合、顔のアップを撮影されるとにきれいに撮れませんのでご注意ください。

※市ホームページおよび子育てポータルサイトにも「わが家のHOPE」を掲載します。 ※お送りいただく個人情報は「わが家のHOPE」以外の目的には使用しません。

※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課から電話がないときは問い合わせください。

子育てポータルサイト
ゆっくり、子育て。雲南市

子育て情報をひとまとめにしたサイトです。ぜひ、活用ください。
<http://kosodate-unnan.jp> または、右記のQRコードから



UNNAN子育て応援会議

雲南市内の子育て中の保護者が、雲南市の子育て環境やまちづくりについての意見やアイデアを話し合い、その内容を実践へつなげるほか、市の施策に反映するための提案を行うことを目的に、平成28年10月に「UNNAN子育て応援会議」がスタートしました。

この会議では、『今いる私たちが、これからもずっと雲南市で子育てしていくために』をテーマに雲南市の子育て環境を中心に話し合い、速水市長や景山教育長との意見交換、近隣市町村の取り組みについての情報交換や勉強会等を行ってきました。

平成28年度は会議を9回開催し、【行政にやってほしいこと】として、「待機児童の解消」、「一時預かり」、「延長保育」等の保育サービスの拡充、また、【自分たちでやってみたいこと】としては、「集まりの場づくり」や「子育て世代の声を聴く取り組み」、「情報発信」等が意見として出されました。

平成29年度は、メンバーが話し合いたいことや、行政との意見交換の場として会議を行い、市内のみならず、松江市等の近隣市町村からの参加もありました。併せて、前年度に集約した意見を踏まえて、実践につなげることをめざしました。

まず、「集まりの場づくり」として、地域自主組織と連携し、子育て世代が集まるイベントを企画。8月には、波多コミュニティ協議会と、「さえずりの森」(掛合町波多)で「みんなでな

つまつり」を実施しました。9月には、加茂まちづくり協議会と「ママじかん&お父さんと一緒!自然遊びin加茂」を実施し、11月にはその第2弾「親子の料理教室」を開催しました。

雲南市の地域資源を活用し、子育て世代を中心に幅広い年齢層が交流できる場づくりを実践し、各会場で「子育て世代の意見を聴く」取り組みも行いました。

次に「情報発信」として、雲南市内で子育てをするすべての人に向けて、役に立つ&楽しくなる情報を発信しようと、メンバーが自分たちで企画・構成を行うフリーペーパー「OCCHI!」を作成。市内外の子育て世代へ子育てに関するさまざまな情報を提供しています。

今後もUNNAN子育て応援会議は、メンバーが主体となって、雲南市の子育て環境がより一層良くなるためのアイデアを出しあい、行政、地域と一緒に「ともに考え、ともに動く」活動をしていきます。

「イベントを開催してみたい!」方、「会議に参加してみたい!」方、「つながりがほしい!」方などなど、事務局の雲南市ふるさと定住推進協議会(うんなん暮らし推進課内) ☎(0854)40-1014へ問い合わせください。お待ちしております。



8月19日(土)開催
「みんなでなつまつり」inさえずりの森



9月3日(日)開催
「ママじかん&お父さんと一緒!自然遊びin加茂」



子育てフリーペーパー
「OCCHI!」



市役所からのお知らせ

Information from the UNNAN city

おめでとーございます

◎叙位受章

従五位
教育功労により

故 白築庫敏さん (掛合町)

正六位
地方自治功労により

故 田中 仁さん (木次町)

◎雲南市功労表彰

民生委員として永きにわたり
尽力された功績により

朝日 照男さん (大東町)

松浦 敏雄さん (加茂町)

山崎 峯夫さん (加茂町)

石原 善雄さん (木次町)

武田 章さん (木次町)

木次 尚明さん (三刀屋町)

藤原 文雄さん (吉田町)

大島 高治さん (吉田町)

神田 邦昭さん (掛合町)

公的社会福祉団体の長として

永きにわたり尽力された功績

により

森山 幸朗さん (大東町)

食生活改善推進協議会会長として永きにわたり尽力された功績により

小村 洋美さん (木次町)

文化等の振興に永きにわたり

尽力された功績により

掛合太鼓保存会 (掛合町)

大東七夕祭保存会 (大東町)

ほたるの保護活動を通して自

然環境の保全に永きにわたり

尽力された功績により

赤川ほたる保存会 (大東町)

平和教育の推進に永きにわた

り尽力された功績により

大東町戦没者遺族会 (大東町)

◎雲南市自治功労表彰

教育長として永きにわたりご

尽力された功績により

公平委員会委員として永きに

わたり尽力された功績により

農業委員会委員として永きに

わたり尽力された功績により

嘉本 輝雄さん (加茂町)

渡部 満憲さん (大東町)

片寄 健治さん (三刀屋町)

小田 久義さん (三刀屋町)

情報公開審査会委員並びに個人

情報保護審査会委員として永

きにわたり尽力された功績により

森山 泰孝さん (吉田町)

鳥谷喜代子さん (大東町)

都市計画審議会委員として永

きにわたり尽力された功績により

中村 節夫さん (三刀屋町)

行政相談委員として永きにわ

たり尽力された功績により

高尾 正治さん (三刀屋町)

◎雲南市

寄附金

株式会社ネスター(愛知県大府市)

菅野 進さん (神戸市)

みとやこどもふろしき市

参加児童一同

ふるさと納税

牧野 宏紀さん (愛知県北名古屋市)

井上 司郎さん (大阪府泉津市)

鈴木 秀子さん (東京都渋谷区)

遠藤 顕史さん (東京都葛飾区)

多文化のまち☆うんなん

雲南市には16ヵ国200人以上の外国籍の方がお住まいです。
「多文化のまち☆うんなん」と題し、外国出身の雲南市民の方をリレー式に紹介します。

第3回 中国から日本へ来て～聶 千恵さん(中国遼寧省出身・小学4年生)～



私は三年前に中国から日本にきました。幼稚園に入るときは不安だらけでした。友達が話している言葉が全くわからなくて悪口を言われているような気がしてさらに不安になったこと

を覚えています。幼稚園に入って四日後には日本語の勉強を始めました。日本語を覚えるのは大変でした。特に難しかったのは、のぼす音や小さい「つ」や「やゆよ」でした。それでもがんばって覚えました。その時はみんなと一緒に遊ぶ時間がほとんどなかったけど、日本語で話ができるようになったと感じた日がありました。私は急に嬉しくなりました。これからは友達と遊んだり話をしたりできると思ったからです。

小学校に入学した日。私は緊張して小学校に行きました。玄関から中に入ると、先生が「ちえさんは一組だよ。」と教えてくれて、少し安心しました。一組に行ってみると幼稚園の時の友達がほとんど一緒に嬉しかったことを覚えていいます。一年生の時はみんなより宿題は一つ多くて大変だったけど日本語を覚えてくたてがんばりました。

そして今、私は四年生になりました。みんなと一緒になわとびやとび箱をしたりクラブ活動や音楽会に出たりとたくさんのことを経験しました。運動会や学習発表会などの行事も楽しみなことの一つです。二年生の運動会では三位になってくやしかったけど、みんなと一生懸命走って楽しかったことが思い出です。

今一番困っていることは、宿題で作文などの文章を自分で考えて書くときです。わからないときにだれかに聞くことができないからです。だから、学校の先生の言われたことをがんばって思い出して書いています。中国から日本に来て不安なことたくさんあったけど、友達や先生方の支えがあって楽しく生活することができています。

私は日本のことをもっと勉強して知りたいと思っています。日本と中国とちがうところはたくさんあるけど、私は中国も日本も同じくらい大好きです。日本の良いところを知れば知るほど好きになります。友達も国も同じかなと思います。もっと日本語を勉強して、みんなとたくさん思い出を作っていきたいです。

歌が上手で学校でも毎朝元気な歌声をひびかせている
ちえさん。何事も積極的にチャレンジしているそうです。
(担任の先生より)

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

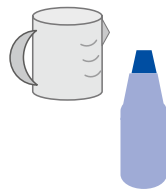
塩素消毒の方法

次亜塩素酸ナトリウムを水で薄めて「塩素消毒液」を作ります。
なお、家庭用の次亜塩素酸ナトリウムを含む塩素系漂白剤でも
代用できます。

*濃度によって効果が異なりますので、正しく計りましょう。

製品の濃度	食器、カーテンなどの 消毒 や 拭き取り 200ppm の濃度の塩素消毒液		嘔吐物などの 廃棄 (袋の中で廃棄物を浸す) 1000ppm の濃度の塩素消毒液	
	液の量	水の量	液の量	水の量
12%	5ml	3L	25ml	3L
6%	10ml	3L	50ml	3L
1%	60ml	3L	300ml	3L

- ▶製品ごとに濃度が異なるので、表示をしっかり確認しましょう。
- ▶次亜塩素酸ナトリウムは**使用期限内**のものを使用してください。
- ▶嘔吐物などの酸性のものに直接原液をかけると、**有毒ガスが発生することがあります**ので、必ず「使用上の注意」をよく確認してから使用してください。
- ▶消毒液を保管しなければならない場合は、消毒液の入った容器は、**誤って飲むことがないように、消毒液であることをはっきりと明記して保管**しましょう。



ノロウイルスによる食中毒に注意しましょう！

健康づくり政策課

☎0854-40-1040

感染性胃腸炎の患者発生は、冬期(12月～2月)にピークとなる傾向があります。その主な原因はノロウイルスによるものだと言われています。

【症状】

1～2日間の潜伏期間を経て、典型的には、吐き気、下痢、嘔吐、腹痛、発熱などがみられます。
通常3日以内で回復しますが、ウイルスは長いときで1カ月程度、便から排出され続けます。

麻しん・風しん2期予防接種を受けましょう

健康づくり政策課

☎0854-40-1040

麻しん・風しん(MR混合)2期予防接種を実施しています。

4月・10月・12月に対象者へ通知をしています。まだ接種を受けていない方は早めに接種を受けましょう。

【対象者】

小学校就学前1年間の方(平成23年4月2日～平成24年4月1日生まれ)

【接種期限】

3月31日(土)まで

【費用】 無料

ただし、定められた期間を過ぎたり、対象年齢以外の年

毎月第3日曜日は
うなん家庭の日

雲(うん)と遊ぼう!! 南(なん)でも話そう!!

2月18日

社会教育課 ☎0854-40-1073

【主な感染経路】

※ノロウイルスに汚染された食品を生や不十分な加熱処理で食べた場合
※感染した人が十分に手を洗わず調理した食品を食べた場合
※感染した人の便や吐物から体内にウイルスを取りこんだ場合

【予防のポイント】

- ・手洗い：調理や食事の前、トイレ後には石けんと流水で十分に手を洗いましょう。
- ・食品の加熱：加熱が必要な食品は中心部までしっかりと加熱しましょう。(中心温度85℃以上で1分間以上)
- ・二次感染：嘔吐物や便を処理するときは、塩素系消毒液・使い捨て手袋・マスク・エプロンを着用し、処理後は石けんと流水で十分に手を洗いましょう。

狂犬病予防注射の見直し

環境政策課

☎0854-40-1033

狂犬病予防法により、犬の飼い主は年1回、飼っている犬に狂犬病予防注射を接種すること、接種したことを市

齢で接種すると定期接種対象外となり全額自己負担となります。

【接種方法】

市内医療機関に各自で予約後、接種を受けてください。

【当日の持参品】

母子健康手帳、麻しん・風しん(MR混合)2期予防接種票

お子さんがはしかや風しんにかからないために、麻しん・風しんの予防接種は1歳時に1回、小学校就学前に1回の計2回接種しましょう。確実に免疫をつけるために、推奨された期間で接種しましょう。

※予防接種を紛失された方は、問い合わせください。

毎月19日は**食育の日**

2月19日

健康づくり政策課 ☎0854-40-1040

市民バスダイヤ改正

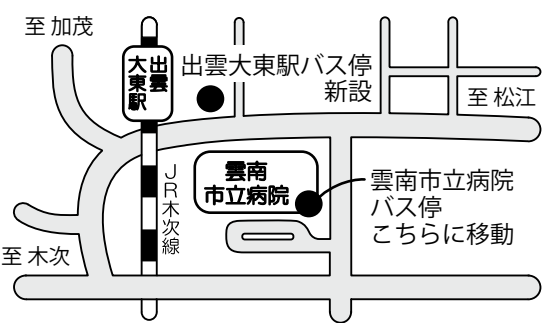
地域振興課

☎0854-40-1013

平成30年度市民バスダイヤ改正を予定しています。詳しくは、2月下旬配布予定の「雲南市民バス時刻表」で確認ください。

【主な改正点】

- バス停
○雲南市立病院位置変更
○出雲大東駅新設
- ダイヤ
○掛合町だんだんタクシー広域路線バス「吉田大東線」との接続改善



冬季の水道に関する 注意事項

水道局営業課

☎0854・42・5322

気温がマイナス4℃以下になると水道水が凍結し、水が出なくなったり水道管が破裂する恐れがあります。冬季間の水道については次のことに注意しましょう。

☆長らく留守にされるときは、メーターボックス内の止水栓を閉めておきましょう。

☆水道管が凍ってしまったら、タオルや布をあて、その上からゆつくりぬるま湯をかけて溶かします。

☆水道管の凍結等による破裂・故障修理は、雲南市指定給水装置工事業者に依頼しましょう。

☆降雪時には、検針のため水道メーターボックス付近の除雪にご協力をお願いします。

平成30年度合併処理 浄化槽設置受付開始

水道局下水道課

☎0854・42・3471

平成30年度の合併処理浄化槽設置の募集を開始します。

受け付けは、水道局下水道課で行います。

【募集期間】

2月1日から8月31日まで

【募集条件】

宅内工事と合併処理浄化槽工事を同時に施工する場合が対象。

※平成30年4月以降に施工する工事が対象。

市営・県営住宅の 入居者募集

建築住宅課

☎0854・40・1065

◆市営住宅空家入居者

【募集期間】

2月5日(月)から2月13日(火)17時締切

【募集団地】

2月1日(木)に市ホームページ、島根県住宅供給公社ホームページに掲載します。

【選考方法】

選考により入居者を決定します。

◆県営住宅空家入居者

【募集期間】 随時募集

【募集団地】

島根県住宅供給公社ホームページをご覧ください。

【選考方法】

先着順により入居者を決定します。

【申し込み】

雲南住宅管理事務所に備える申込用紙に所定の事項を記入し、必要な書類等(住民票・所得課税証明書等)を確認のうえ、直接提出してください。

◆公社定住促進賃貸住宅(グランデ・ベルポート等)空 家入居者

【募集期間】 随時募集

【募集団地】

市ホームページおよび島根県住宅供給公社ホームページに随時掲載します。

【申込方法】雲南住宅管理事務所に問い合わせください。

【問い合わせ先】

雲南住宅管理事務所

8時30分から19時まで(土・日・祝日は除く)

☎0854・47・7151

フォークリフト・トラクタ

ター等のナンバー登録

はお済みですか?

税務課

☎0854・40・1034

小型特殊自動車(フォークリフト、ショベルローダ等)や農耕作業用車(トラクター、コンバイン、田植え機等)の所有者は、公道を走行する、しないに関わらず、申告および軽自動車税の納税義務があります。(地方税法442条の2)

新規で購入された方、既に所有していてナンバーの付いていない車両をお持ちの方は、車両情報(メーカー、車台番号、型式、年式等)を分かるようにして、速やかに税務課または総合センター市民福祉課へ申告してください。

課税対象となる小型特殊自動車

最高時速が15km/h以下のもので、かつ車両が長さ4・7m以下×幅1・7m以下×高さ2・8m以下のもの

最高時速が35km/h未満のもので、かつ運転席があるもの(運転席の無い、手押し式のものは対象外です)

【登録に必要なもの】

・印鑑

・販売証明書

※事務所や集落、農業法人などの車両も対象になります。

※廃車の場合も届出が必要です。(印鑑とナンバーをお持ちください)

※所有者となった日から15日

固定資産税(評価替え)

☎ 税務課 0854-40-1034

市報10月号に引き続き、今月号では固定資産税(評価替え)について説明します。

「評価替えとは」

評価替えとは、資産価格の変動に対応し、評価額を適正な均衡のとれた価格に見直す作業のことをいいます。

固定資産税は、固定資産の価格、つまり「適正な時価」を課税標準額として課税されます。このため、本来であれば、毎年度評価替えを行い、これによって得られる「適正な時価」をもとに課税を行うことにより納税者間における税負担の公平を図ることになります。

しかし、膨大な量の土地や家屋について毎年度評価を見直すことは、実務的に不可能であることや、課税事務の簡素化を図る必要があることなどから、土地と家屋については原則として3年間は評価額を据え置くこととされており、3年ごとに評価額の見直しを行っています。

評価替えの年を「基準年度」といい、来年度(平成30年度)が基準年度(評価替えの年)になります。基準年度に決定した価格は原則として3年間据え置かれます。

「評価替えにおける評価の仕組み」

土地・家屋ともに、国が定める「固定資産評価基準」に基づき評価を行います。

■土地

固定資産評価基準に基づき、地目別に定められた評価方法により行います。

地目は、評価基準では宅地、田、畑、鉱泉地、池沼、山林、牧場、原野および雑種地の9種類に区分されており、固定資産税の評価上の地目は、登記簿上の地目にかかわらず、その年の賦課期日(1月1日)の土地の現況により認定します。

宅地の価格は、市内を土地の利用状況の似た区域にグループ分けし、その区域内の標準的な宅地の鑑定評価価格を基礎とし、評価額を求めます。

■家屋

平成29年中に新築・増築された家屋は、新しく改正された評価基準に基づいて評価されます。

平成29年1月1日までに建築された家屋の評価は、まず平成27年度の再建築費(同一の場所に同一家屋を新築する場合に必要なとされる費用)に、3年間の物価変動を反映した再建築費評点補正率(基準年度ごとに設定)と経年減点補正率(築年数による減価率)による補正が行われ、評価額が決まります。

このように、評価替えでは建築物価の変動を考慮するため、計算上は家屋の評価額が前年より上がることも考えられますが、新しく算定された金額が、評価替えの前年度の評価額を上回る場合は、前年度の評価額を据え置く措置をとっています。

【問】地域振興課 ☎0854-40-1013

木次線沿線の魅力大発表会



と き 2月11日(日・祝) 13:00 受付 / 13:30 開会

ところ 木次経済文化会館チェリヴァホール(大ホール)

内 容 各種事業の取組発表や有識者等によるパネルディスカッション、イメージソング生ライブ、オリジナルダンス披露など。ロビーでは、応援カフェや駅弁企画も予定。

詳しくは、木次線ホームページ(<http://kisuki-line.jp>)や木次線フェイスブックページでも掲載しています。



今月の税金

- ☐ 固定資産税(第4期)
- ☐ 国民健康保険料(第8期)
- ☐ 後期高齢者医療保険料(第8期)



納期限は2月28日(水)です。

口座振替の方は、前日までに残高を確認してください。

平成30年住宅・土地統計 調査単位区設定実施

情報政策課

☎0854・40・1015

平成30年10月1日を基準日に実施される住宅・土地統計調査の事前準備として、1月下旬から2月上旬にかけて調査員が対象地域を巡回します。調査員は身分証明書を携帯しています。

以内に市へ申告することが義務付けられています。正当な理由なく申告をしなかった場合、10万円以下の過料が科せられます。

「瑞風バス」に手をふろう！

観光振興課 0854-40-1054

J R西日本の「TWILIGHT EXPRESS瑞風」の2泊3日の山陽・山陰コース（周遊）の二日目は「たたら製鉄の遺構と茶の湯文化・松江の探訪」と題し、雲南市への立ち寄り観光に訪れておられます。

雲南市に良い印象を持っていただき、また来ていただけるよう、「瑞風バス」を見かけたら小旗を振ったり、手を振っていただきますようお願いいたします。

皆さんのおかげで雲南市内の立ち寄り観光ではすべての立ち寄り地について高評価をいただいています。

寒い中ですが、引き続きご協力をいただきますようお願いいたします。なお、小旗の用紙が必要な場合は、観光振興課へ相談ください。

2～6月の立ち寄り観光の予定日(木曜日) 2月15日、22日、3月1日、8日、22日、29日
4月12日、19日、5月10日、17日、24日、31日
6月14日、21日、28日

立ち寄り観光の行程

8:30頃 9:30頃 9:50頃 10:05頃 11:00頃 11:30頃 13:00頃	「TWILIGHT EXPRESS瑞風」(宍道駅着) 宍道駅～国道54号～三刀屋木次IC～吉田掛合IC ●菅谷たたら山内【見学】 ●田部家邸内、土蔵群【見学】 吉田掛合IC～三刀屋木次IC～木次大橋～日登 ●食の杜「茅葺の家」【昼食】	13:00頃 13:30頃 14:30頃 15:10頃 16:20頃 17:00頃	広域農道～県道松江木次線 ●「神楽の宿」出雲神楽【鑑賞】 ●日本初之宮「須我神社」【参拝】 県道松江木次線～ ●明々庵 「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」(松江駅発)
---	---	--	--

加圧式給水車を導入しました

水道局総務課 0854-42-3473

水道局では、より迅速な給水活動および配水池などへの補給作業を行うため、加圧式給水車を導入しました。

2,000ℓの給水タンクを積載し、25mの高さまで送水が可能なポンプのついた加圧式になっています。

給水車で個別給水や災害時の給水所または配水池への補水など、さまざまな給水ケースに応じた柔軟な対応が可能となり、従来の車載タンクでの給水活動に比べ、応急給水能力が大幅に向上します。



国民年金保険料控除証明書

市民生活課
☎0854-40-1031

国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です。このため、平成29年中に納付された国民年金保険料の額を証明する「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」（ハガキ）が、日本年金機構より発送されます。発送日は左記のとおりです。

納付日	発送日
平成29年1月1日～平成29年10月2日	平成29年10月31日 発送済み
平成29年10月3日～平成29年12月31日	平成30年2月1日 発送予定

●第2土曜日
9時から17時まで
※祝日（第2土曜日を除く）

第26回「i s y o u」開催

島根県立出雲養護学校
☎0853-43-3570

出雲養護学校では、卒業後の社会的自立をめざし、作業学習を教育課程の中心にすえた教育を行っています。

作業学習で製作した作品を展示・即売して、生徒たちの自立に向けた取り組みを広く地域の方に知っていただく、第26回出雲養護学校高等部作品展・即売会「i s y o u」を次のとおり開催します。

焼肉・ホルモン 笑ら炎

クラフトビール

新商品 特集

雲南市では、産業振興の一環として、市内における新商品開発の取り組みを「新商品開発及び販路拡大事業補助金」によって支援しています。本補助金を活用して開発された新商品を、市民の皆さんへ広くお知らせするため、順次紹介していきます。

商品紹介

雲南市の特産であるスパイス（唐辛子、生姜、山椒）を使用した市内初のクラフトビールを開発しました。「オロチセゾン W714」は、地元産の大型唐辛子「オロチの爪」とお米を使用し、キレのあるのどごし、唐辛子の辛みが後から追いかけます。「ジンジャー山椒ブラウンエール W834」は、地元産の生姜と山椒の豊かな香りと、ほのかな甘みが楽しめる商品に仕上げました。

オロチセゾン W714（唐辛子とお米）
ジンジャー山椒ブラウンエール W834（生姜と山椒）

取扱店

販売店 市内）道の駅さくらの里きすき、酒ゴリラ三刀屋店
販売店 市外）グッディー（北部店（出雲）・大田店）、いたもと酒店（浜田店・松江店）等

飲食店 市内）焼肉ホルモン 笑ら炎、天野館、杉原料理店、ふじみつ
市外）旬彩酒房 漁人（出雲）、魚酒場 よしだ屋（出雲）、いたもと酒店 イタキュウ（松江）

飲める店

焼肉ホルモン 笑ら炎 検索

シリーズ **11**

【問い合わせ】商工振興課 ☎0854-40-1052

くらしの消費生活窓口

問い合わせ 雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123



ご家庭の石油機器を安全に使用していますか？

どんな製品でも、誤った方法で使用したり、定期的にチェックを行わないと火災などの事故を起こす恐れがあります。まずは自分でできる点検をしましょう。

石油機器使用時の安全チェックリスト

チェック	チェック項目	異常時の処理
	洗濯物を上に干していませんか	洗濯物は機器から離す
	給油は火を消して行っていますか	必ず火を消して給油
	カーテンの近くで使用していませんか	機器はカーテンから離す
	機器の周辺に燃えやすいものや布団などありませんか	布団や燃えやすいものなどに近づけない
	スプレー缶を近くに置いたり、近くで使用していませんか	スプレー缶を機器の近くに置かない、近くで使用しない
	温風空気取入口フィルターや燃焼空気取入口フィルターにほこりがついていませんか	定期的にフィルターを掃除
	温風吹出口にほこりがついていませんか	定期的に温風吹出口を清掃
	不良灯油を使用していませんか	不良灯油は使用しない

少しでもおかしいと思ったら、使用を中止し、販売店や専門業者に相談しましょう

島根県最低賃金改定

☎商工振興課 0854-40-1052

島根県内の事業場で働く皆さんの最低賃金が改定されました。

件名	時間額	引上額	発効日
島根県最低賃金	740円	22円	平成29年10月1日
特定最低賃金（産業別）			
製鋼・製鋼圧延業、鉄素形材製造業	859円	23円	平成29年11月22日
はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具製造業	841円	21円	平成29年11月30日
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	775円	19円	平成29年11月29日
自動車・同附属品製造業	833円	21円	平成29年12月10日
百貨店、総合スーパー	750円	2円	平成29年11月22日
自動車（新車）小売業	812円	22円	平成29年11月26日

※詳しくは、島根労働局賃金室（☎0852-31-1158）へ問い合わせください。



日本一短い 感謝の手紙

今月は大東町の方々の感謝の手紙です。

vol. 74 雲南市青少年健全育成協議会（教育委員会社会教育課）☎0854-40-1073

今年度の感謝の手紙も引き続き募集しています。（一般の方の締切は3月23日です）。詳しくは、社会教育課へ問い合わせください。

元気なんです 雲南の子

～質のよい睡眠とメディアコントロールで～



☎教育委員会（木次中学校）0854-42-1411

雲南市では毎月第3日曜日を「うんなん家庭の日」としています。雲南市養護教諭部会では、この日を「はやねらデー」と名付け、「寝る30分前にはメディアをやめて、家族そろって早ねらデー」と毎月音声告知放送等で知らせ、早く寝よう呼びかけています。

★質のよい睡眠がとれるといいこといっぱい！★

- ◆ 体を大きくして、丈夫で病気に負けない体を作る！
- ◆ 脳を休めることで、考えるパワーをためる！
- ◆ 心を休めることで、優しい気持ちや頑張る気持ちがもてる！



そのためには

1. 平日と休日の寝る時間、起きる時間をほぼ同じにする。
2. 寝る30分前までに、メディアをやめる。



睡眠を大切に
する人は、自分の
心と体を大切に
できる人

2月 子育て支援センターなどのスケジュール

大東 教室・相談			
大東子育て支援センター (おおぞら保育園2階)	子育て相談	9日(金)・23日(金)	10:00～16:00
子育てサロン			
木馬(おおぎ)		毎週火・木曜日	9:30～15:30
よちよち(旧久野幼稚園)		3日(土)	9:30～11:30
ぽかぽかひろば(幡屋交流センター)		5日(月)	9:30～11:30
ぽっぽ(佐世交流センター)		8日(木)	9:30～11:30
うしお(海潮交流センター)		9日(金)	9:30～11:30
地域サークル			
佐世(佐世交流センター)		15日(木)	9:30～11:30
大東(木馬)		16日(金)	9:30～11:30
その他			
大東健康福祉センター	リズム遊び教室	22日(木)	9:30～11:30
問い合わせ先	▶大東子育て支援センター(おおぞら保育園内) ☎43-9500 ▶地域福祉センターおおぎ ☎43-5610		

加茂 支援センター			
加茂子育て支援センター	お茶会（10組程度※要予約）	5日(月)	10:00～（1時間程度）
	たんぽぽひろば （誕生会＆節分の会） ※2月生まれのお友達は予約ください。	7日(水)	10:00～（1時間程度）
	たんぽぽひろば （「身体で遊ぼう！」）	14日(水)	10:00～（1時間程度）
	※行事があっても通常利用できますので利用ください。		
教室・相談			
加茂子育て支援センター	もぐもぐ教室（5～6ヵ月児対象離乳食教室）	8日(木)	10:00～（※要予約）
	もぐもぐ教室（7～8ヵ月児対象離乳食教室）	15日(木)	10:00～（※要予約）
	育児相談	19日(月)	9:30～11:30
	もぐもぐ教室（9～11ヵ月児対象離乳食教室）	22日(木)	10:00～（※要予約）
問い合わせ先 ▶加茂子育て支援センター ☎49-8355			

木次 支援センター			
木次子育て支援センター	リフレッシュ講座(要予約)	2日(金)	13:30～
	【りす・うさぎの日】 オニの面作り(要予約)	6日(火)	10:00～
	節分誕生会(誕生児、一般参加者要予約)	8日(木)	10:30～
	ミュージックケア(年齢不問、要予約)	9日(金)	10:00～
	【ひよこの日】 赤ちゃんお話し フリートーク(要予約)	16日(金)	10:00～
	整体セルフケア(要予約)	26日(月)	10:00～
教室・相談			
木次子育て支援センター	ベビーマッサージ(3～7ヵ月)(要予約)	20日(火)	10:00～
問い合わせ先	▶木次子育て支援センター ☎42-2030		

三刀屋 支援センター			
三刀屋子育て支援センター	赤ちゃん広場	15日(木)	10:00～10:30
	あそぼう広場	22日(木)	10:00～10:30
問い合わせ先	▶三刀屋子育て支援センター ☎45-9500		

吉田 社協子育てサロン(あいあいクラブ)			
吉田健康福祉センター	おやつづくり♪	21日(水)	9:30～11:30
問い合わせ先	▶雲南市社会福祉協議会吉田支所 ☎74-0078		

掛合 支援センター(分室:掛合体育館)			
好老センター	節分～豆まき～ リリースペー・ リサイクル会	1日(木)(要予約)	9:30～11:00
		22日(木)	9:00～11:00
分室	お話の日	9日(金)	10:30～11:00
問い合わせ先	▶掛合子育て支援センター ☎080-2909-4713		

園(所)開放日	佐世幼稚園	15日(木)	9:30～11:00	予約不要
	大東保育園	毎週水曜日	9:00～14:00 試食の予約:前日16:00まで	
	かもめ保育園	毎週金曜日	9:30～12:00 試食の予約:前日16:00まで	
	おおぞら保育園	毎日 試食は金曜のみ	試食の予約:当日9:00まで	
	加茂こども園	21日(水)	9:30～12:00(要予約)	
	たちばら保育園	月曜日～金曜日(平日)	10:00～(1時間程度)	
	木次こども園	土曜日午後・日曜日 (行事あるときは除く)	予約不要(開放は園庭のみ)	
	三刀屋保育所	21日(水)	10:00～(1時間程度) 予約なしでも可	
	吉田保育所	15日(木)	9:30～11:30	
	田井保育所	21日(水)	9:30～11:30	
掛合	夢の子園	14日(水)・21日(水)	9:00～11:00	予約不要
	昼食試食会	21日(水)	11:00～12:00(要予約・予約14日)	
問い合わせ先	▶各園(所)または子ども政策課 ☎0854-40-1044			

※育児相談、離乳食教室についてはP26をご覧ください。

図書館だより

市立図書室の利用案内	
三刀屋図書室 “うちの本箱”(永井隆記念館内) 電 話:0854-45-2239 開館時間:9:00～17:00 休 館 日:毎週月曜日、13日(火) おはなし会:3日(土) 10:00～、14日(水) 14:30～ 三刀屋子育て支援センター 28日(水) 10:00～	
吉田図書室(吉田交流センター内) 電 話:0854-74-0219 開館時間:9:00～17:00 休 館 日:毎週日曜日、祝日	
掛合図書センター “陽だまり館”(掛合交流センター内) 電 話:0854-62-0189 開館時間:9:00～17:00 休 館 日:毎週日・月曜日、祝日	

木次図書室 ☎0854-42-1021 開館時間:10:00～18:00
2月の休館日 毎週月曜日 月末整理休館:28日(水) 特別整理休館:6日(火)～22日(木)(蔵書点検など館内整備作業のため)
イベント案内 ☆よみかたりのじかん 1日(木) 14:30～ ☆はじめの一歩のおはなし会 25日(日) 14:00～

大東図書室 ☎0854-43-6131 (電話受付:月・水・木[祝日は除く] 9:00～17:00)
大東図書館は増改築整備のため、下記の日程で長期休館しています。 期間:平成29年4月1日～平成30年6月頃 皆さんにはご不便をおかけしますが、ご理解ご協力の程よろしくをお願いします。 ※本の返却は、図書館隣の「大東健康福祉センター・玄関前」にある返却ポストを利用ください。
イベント案内 ☆こぐまちゃんくらぶ(わらべうた遊びの会 対象:乳幼児と家族の方) 休館に伴い会場を変更し、下記の日程で開催します。 会 場:阿用交流センター 図書室 開催日:5日(月)、19日(月) 10:30～ ※参加された方には、乳幼児向けえほんの貸出も行います。

加茂図書室 ☎0854-49-8739 開館時間:10:00～18:00
2月の休館日 毎週木曜日 11日(日・祝) 月末整理休館:28日(水)
イベント案内 ☆絵本のひろば 13日(火) 10:30～ 乳幼児と保護者の方が気軽に図書館や本を楽しんでいただく時間です。 ☆絵本の会 in 加茂交流センター 17日(土) 10:00～(参加費 100円)

新着の本(抄) 市内図書館どこでも借りることができます。貸出中の場合は予約(取り寄せ含む)ができます。各館へ問い合わせください。	
▼浅田次郎「おもかげ」▼近藤史恵「インフルエンス」▼サクラ ヒロ「タンゴ・イン・ザ・ダーク」▼波多野 聖「花精の舞」▼水生大海「ひよっこ社労士のヒナコ」▼村上春樹「バースデイ・ガール」▼綿矢りさ「意識のリボン」▼坂東眞理子「言い訳してる場合か! 脱・もう遅いかも症候群」▼磯田道史「日本史の内幕 戦国女性の素顔から幕末・近代の謎まで」▼左古文男「尾道、食べさんぽ。坂と寺と映画の町を食べ歩く」▼香田洋二「北朝鮮がアメリカと戦争する日 最大級の国難が日本を襲う」▼信田さよ子「母・娘・祖母が共存するための」▼ぬまがさワタリ「図解なんかへんな生きもの」▼アンドリュー・カーク「骨格百科-スケルトン- その凄いと機能」▼水木悦子「ゲゲゲの娘日記」▼濱田マリ「濱田マリの親子バトル!」▼赤塚隆二「清張鉄道1万3500キロ」▼高峰秀子「ダンナの骨壺 幻の随筆集」▼養老孟司「遺言」▼大胡田 誠「決断。全盲のふたりが、家族をつくるとき」▼トム・ライアン「アティカス、冒険と人生をくれた犬」▼瀬尾まなほ「おやめめに100歳! 寂聴さん」▼上橋菜穂子・津田篤太郎「ほの暗い永久から出でて」▼真梨幸子「祝言島」▼加瀬健太郎「お父さん、だいじょうぶ?日記」▼木村秋則「大切な人を早死にさせない食」▼bon pon「bonとponふたりの暮らし」▼東京慈恵会医科大学付属病院栄養部 監修「その調理、9割の栄養捨ててます!」▼前野ウルト浩太郎「パッタを倒しにアフリカへ」▼佐々木正美「はじまりは愛着から」▼小沢健志・監修「レンズが撮らえた幕末維新の志士たち」	

住まいに関する助成制度

住まいの 耐震改修	
建築住宅課 0854-40-1065	
耐震診断・補強計画・改修工事に対して助成を行います。	
助 成 内 容	①耐震診断費の90%(上限6万円) ②補強計画(設計)費の50%(上限20万円) ③改修工事費の23%(上限80万円) ④解体工事費の23%(上限40万円)
条 件 等	・昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅 ・市内に本社を有する法人または個人事業者の施工によること ・事前の申請をすること

住まいの リフォーム	
建築住宅課 0854-40-1065	
住宅の改修工事に対して助成を行います。	
助 成 内 容	①雲南市の「耐震改修助成」への上乗せ助成 耐震補強計画助成額の1/2(上限10万円) 耐震改修工事費助成額の1/2(上限20万円) ②島根県の「しまね長寿の住まいリフォーム助成」への上乗せ助成 バリアフリーリフォーム助成額の1/2(上限10万円) ③内装工事を伴う新規の下水道施設接続工事への助成10万円 ④環境にやさしいエコ住宅改修およびエコ住宅設備工事への助成 改修工事費の1/5(上限20万円) 住宅設備工事費の1/5(上限10万円)
条 件 等	・市の住民基本台帳に登録されている世帯 ・市内に住宅を所有し、現に居住している世帯 ・同一世帯に属する者全員に市税等の滞納がない世帯 ・①と②は、それぞれの事業要件で交付決定されたもの ・③は排水設備確認通知書が交付されているもの ・平成24年度以降に「雲南市住宅改修促進事業」「雲南市住宅リフォーム支援事業」の助成を受けていない住宅 ・市内に本社を有する法人または個人事業者の施工によること ・事前の申請をすること

新築	
税務課 0854-40-1034	
市内に新築住宅を取得する際に市独自の固定資産税の課税免除を受けることができます。	
免 除 期 間	【子育て世帯でない場合】3年 Uターン者または市内事業者の施工であれば5年 【子育て世帯である場合】5年 Uターン者または市内事業者の施工であれば7年
免 除 額	【子育て世帯でない場合】対象住宅の床面積120㎡以下の部分に係る税額のうち、地方税法の新築軽減の規定により減額される額を差し引いた額。 ※地方税法の新築軽減の規定により減額される期間終了後は、対象受託の床面積120㎡以下の部分に係る税額に1/2を乗じた額。 【子育て世帯の場合】対象住宅の床面積120㎡以下の部分に係る税額すべて

子育て世帯 夫婦の年齢若しくは夫婦いずれかの年齢が40歳未満である世帯、または年齢が16歳未満のお子さんがある世帯

Uターン者へは空き家の改修助成もあります!
改修工事の1/2(上限50万円) ※子育て世帯は上限100万円

うなん暮らし推進課 0854-40-1014

空き家物件はこちらから
ほつこり雲南 空き家 検索
で検索。

広告枠

広告枠

広告枠

広告枠

市では、新たな収入確保対策として、有料広告を掲載しています。掲載されている広告の内容などへの問い合わせは、直接広告主へお願いします。
このページへの広告掲載希望の方は、広告代理店 株式会社ホープ (☎092-716-1401) へ問い合わせください。なお、広告内容は市が推奨するものではありません。

2月の健診・教室など

◆育児相談

三刀屋子育て支援センター	5日(月)	9:30～
掛合子育て支援センター	7日(水)	
加茂子育て支援センター	19日(月)	
木次子育て支援センター	23日(金)	
大東健康福祉センター	27日(火)	
大東健康福祉センター	27日(火)	10:00～
加茂健康福祉センター	6日(火)	9:30～

◆断酒会

吉田ふるさとセンター	1日(木)	19:00～21:00
加茂健康福祉センター	5日(月)	18:30～20:30
大東地域交流センター	13日(火)	19:00～21:00
下熊谷交流センター	19日(月)	
掛合まめなかセンター	21日(水)	

◆セットがん検診（要予約）

休日がん検診 (胃がん、肺がん、乳がん・子宮頸がん)	受付時間
三刀屋文化体育館 アスパル	4日(日) 8:45～11:30 13:15～15:30

献血

【問】市民生活課 ☎40-1031

木次町		
雲南消防本部・雲南消防署	23日(金)	8:30～11:00
ゼンキンメタル		12:00～13:00
雲南市役所本庁舎		14:30～16:30

【問】健康推進課 ☎40-1045

◆乳幼児健診

乳児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	1日(木)	13:00～(4ヵ月児) 13:30～(10ヵ月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	22日(木)	13:00～(4ヵ月児) 13:30～(10ヵ月児)
幼児健診	大東・加茂地区の方	大東健康福祉センター	8日(木)	13:00～(1歳6ヵ月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	21日(水)	13:00～(3歳児)

◆その他相談

認知症の人と家族の会サロン「色えんぴつ」	雲南保健所	1日(木)	10:00～15:00
【問】地域包括支援センター ☎40-1043			
雲南サロン「陽だまり」		8日(木) 22日(木)	10:00～15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9638			
こころの健康&もの忘れ相談		14日(火)	13:00～15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9642			
思春期・青年期こころの相談		14日(火)	13:00～15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9642			
就業相談会(移動ナースバンク)	ハローワーク雲南	14日(火)	13:00～16:00
【問】雲南公共職業安定所 ☎42-0751			
ひとり親家庭法律相談	いきいきプラザ島根	14日(火)	13:30～15:30 (要予約)
【問】一般財団法人島根県母子寡婦福祉連合会 ☎0852-32-5920			
交通事故巡回相談	出雲市役所	15日(水)	9:00～15:00
【問】交通事故相談所 ☎0852-22-5102			
難病サロン「ひまわり」		16日(金)	13:00～15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9638			
アルコールによる困りごと相談		19日(月)	13:00～15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9642			
はじめての子育て講座「親子の絆教室」	下熊谷交流センター	21日(水) 28日(火)	14:00～16:00 (要予約) 定員20組
【問】子ども家庭支援課 ☎40-1067			
こころのサロン「つくし」		23日(金)	10:00～15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9642			

【問】うんなん暮らし推進課 ☎40-1014

◆結婚を希望する独身男女のための結婚相談

結婚相談サロン	雲南市役所 3F 相談室	7、14、21、28日(水)	10:00～15:00
	Aコープきすき店2F	24日(土)	10:00～13:00

※内容、場所、日時の順に記載。市外局番は記載のないものはいずれも0854です。

第17回 ラメール小中学校
管弦打独奏コンクール

と き

2月4日(日) 9:00～18:00

と ころ

加茂文化ホールラメール(大ホール)

入場料

無料

県内の小学5年生～中学生41人の出場者が、それぞれの目標に向けて練習を重ね、独奏にチャレンジします。

【問】ラメール ☎0854-49-8500

第8回 神話の杜芸能祭

大東町文化協会の皆さんによる、歌あり、ダンスあり、神楽ありの芸能発表会。多彩な演目をお楽しみください。

と き

2月25日(日) 12:30開場 13:00開演

と ころ

古代鉄歌謡館

入場料

一般500円、高校生以下無料

【問】古代鉄歌謡館 ☎0854-43-6568

INFORMATION

バンドミーティング2018

中学校・高校の吹奏楽部による合同演奏会

<スペシャルゲスト>

まつ お とも の り
松尾共哲さん（指揮者）

<出演団体>

大東中学校吹奏楽部	加茂中学校吹奏楽部
木次中学校吹奏楽部	三刀屋中学校吹奏楽部
掛合中学校吹奏楽部	仁多中学校吹奏楽部
大東高校吹奏楽部	三刀屋高校吹奏楽部

と き 2月11日(日・祝) 13:30開場 14:00開演

と ころ 加茂文化ホールラメール（大ホール）

入 場 料 一般1,000円、高校生以下500円
(当日各200円増)

※未就学児の入場はご遠慮ください。

【問】ラメール ☎0854-49-8500

「たたら」の里山 三日籠り 参加者募集

日本遺産『出雲國たたら風土記』を巡る学生向け学習プログラム「たたら」の里山 三日籠り」を開催します。

と き 3月7日(水)～10日(土) 3泊4日

【主なプログラム】

7日(水) 開講式、田部家土蔵群と吉田の町並み見学

8日(木) **講座Ⅰ**：「たたら製鉄概要」、刀鍛冶体験など

講座Ⅱ：奥出雲の文化的景観

～風景に見るたたらの遺産～

フィールドワーク：鉄穴流しによる田園をめぐる

9日(金) **フィールドワーク**：「たたら」の道 ウォーク、

菅谷たたら山内見学

田部家第25代当主 田部長右衛門さんによる講話

鉄でつくる工芸品「鍛冶工房 弘光」小藤宗相さんによる講話

10日(土) 鉄づくりの神「金屋子神社」参拝

企業訪問：「高級特殊ヤスキハガネを生かした現代産業」、閉講式

参加費 15,000円(税込)

【問】鉄の道文化圏推進協議会事務局

(観光振興課内) ☎0854-40-1054

平成29年度 雲南市 人権問題を考える講演会

と き 2月10日(土) 10:00～11:50

と ころ 木次経済文化会館チェリヴァホール
(2階ホール)

講演会

演題：『「差別」と『人権』展望2018』

～格差社会と貧困が蝕む社会の中で～

講師：あか い た か し
赤井隆史さん

(認定NPO法人ふーどばんく OSAKA 理事長)

【問】人権センター ☎0854-42-1767

古代鉄歌謡館神楽の夕べ

出演：山王寺本郷神楽社中

と き 2月10日(土) 19:30開場 20:00開演

と ころ 古代鉄歌謡館

入 場 料 高校生以上500円、小中学生200円

【問】古代鉄歌謡館 ☎0854-43-6568

第13回 雲南神楽フェスティバル

と き 2月25日(日) 開場9:30 開演10:00

と ころ 木次経済文化会館チェリヴァホール

入 場 料 一般前売り券1,000円(当日券1,300円)(全席自由・税込)、高校生以下無料、障がい者割引100円(本人+介添1人)

【問】雲南神楽フェスティバル実行委員会事務局
(観光振興課内) ☎0854-40-1054

第29回 島根県スポーツ・レクリエーション祭 “スポレク広場” 総合型地域スポーツクラブみとやスポーツクラブ

「スポーツフェスティバル」

と き 2月25日(日) 13:30～16:00

と ころ 三刀屋文化体育館アスパル

種 目 スポーツ吹矢、公式わなげ など

参加料 100円(保険料)

[みとやスポーツクラブ会員無料、障がい者は半額]

【問】みとやスポーツクラブ事務局

(アスパル内) ☎0854-45-9222

●市報うんなん No.159 2018年2月発行

発行・編集／雲南市役所 政策企画部 情報政策課

〒699-1392 雲南市木次町里方521-1 ☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019

☐ unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

人 口・・・39,234人(－71人)

男 性・・・18,876人(－23人)

女 性・・・20,358人(－48人)

世帯数・・・13,838世帯(－24世帯)

平成30年1月1日現在(先月比)